

一の宮っ子

第18号

発行
一宮市児童育成連絡協議会
事務局
一宮市社会福祉センター
思いやり会館内・2階
一宮市桜1丁目12番1号
TEL・FAX 0586-73-0356
ホームページアドレス
<http://home.owari.ne.jp/~jido-ren/>
平成23年7月6日



「指導者の皆さんへ」 子どもの笑い声とともに

一宮市児童育成連絡協議会
会長 林 茂

東日本大震災が起きた後のある日、中日新聞の中日春秋の欄に次のような記事がありました。

「遊びにはハンドルの遊びのように、ゆとりの意味もある。あまりに厳密、緊張ばかりではうまくいかないことも多い世の中だから、大人にとっても遊びは無条件、大切である」「けれど、やっぱりそれを一番、必要としているのは子どもたちだ」「遊びは、子どもたちの生活の潤滑油だ」…

そこには子どもの遊びの大切さが書かれており、私たち子ども会に携わるものにとつて、改めて「子どもの遊びの重要性・必要性」を教えられたような気がします。子ども達の屈託のない笑顔、大きな笑い声が子ども会のあるべき姿を現しているともいえます。

ところで、同じ遊びでも子ども達だけでの関わりは大切なことですが、指導者など日頃とは違う大人の関わりがあったとき、子ども達はどのよ

うな反応を示すでしょうか？きつと、自分の存在を認めてもらおうと、いつもよりパワーアップした姿を見せると思っています。

23年度が始まり約3ヶ月。各単子の行事も順調に進んでいることでしょうか、子ども達にとつて例年同じ行事であっても新会員が加わったり、指導者が変わったりすることで子ども会活動が新鮮に感じられることもあります。

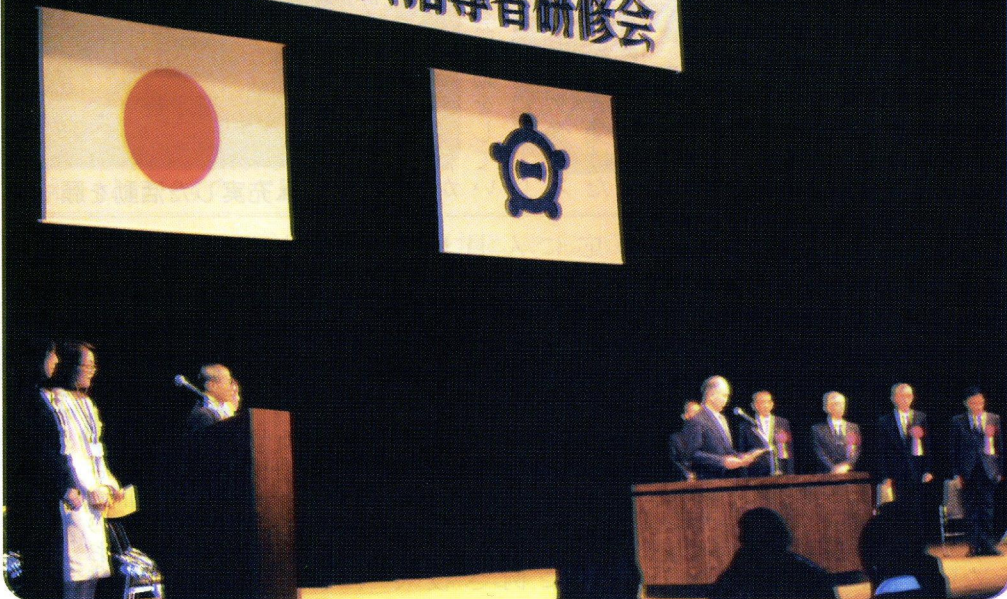
活動の内容は、基本的には子ども主体で計画されていると思いますが、改めて実施段階で子ども達と相談して、より充実感・達成感が味わえるよう指導方法を工夫していただきたいと思えます。指導者の方々の創意工夫で、きつと例年とは違った盛り上がりが見られることでしょうか。子ども達の指導をすることは大変なことですが、子ども達の多くの笑顔、活動の盛り上がりを見たとき、きつと「指導者をやつてよかった」と感じる

と思います。ぜひとも、その喜びを何度も味わっていただくことを期待しています。尚、一年間指導者になって、楽しいこと、苦勞することなどいろいろ経験されると思いますが、常にポジティブにと

らえ、指導者として、また親として子どもたちと一緒になつて子ども会活動を楽しんでいただきたいと思います。

…できるという気持ちから全てが変わると信じて…

一宮市子ども会指導者研修会



子ども会を見守り、支えていけるようみんなで誓いました



指導者研修会

宮西連区 ひばり子ども会

指導者 木野 道代

子ども会指導者研修会に参加しました。体験発表で、あ

る指導者の方が「あみだくじで指導者になり、なんで私が…という気持ちだった。」と話し始めた時、私と同じだ…と

そのお話に引きこまれていき、また。仕事もあり、家事との両立の大変さ、子ども会の書類作成に深夜までかかったというエピソードも、今の自分と重なり、共感しました。又、子ども会の活動をしていく中で、「家族が変わった、自分が変わった、人と人との繋がりを

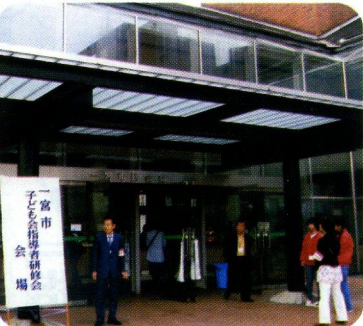
会いで磨かれていく。」良い出会いにするかどうかは自分次第だと。私もこの出会いを大切に、自分も成長していきたい

木曾川町連区 八幡子ども会

指導者 篠原真智子

4月30日、初めて子ども会指導者研修会に参加させていただきました。

まず子ども会の活動を何十年もやっていらっしやる方達がいる事を知り、自分の子どもを見るだけで精一杯な私には、とてもまね出来ない事だと思



▲今回もたくさんの指導者が集いました

感謝の気持ちでいっぱいになりました。

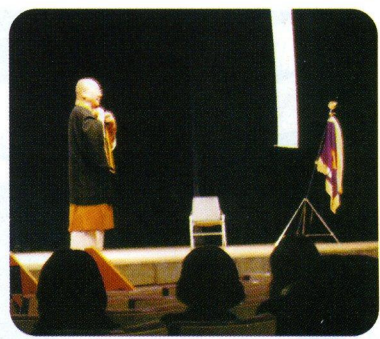
講師の長谷川先生の話で、大人の目線ではなく子どもの目線で見えてあげる事が大事とおっしゃられた言葉が印象に残りました。普段の生活の中では、なかなか出来そうではない事だと思、これからは意識をしてみたいと思いました。今回、研修会に参加して改めて、私達大人がしっかり子ども達を見守る必要があると感じさせられた気がしました。色々な方の話を聞く機会を与えていただき、ありがとうございました。

体験発表

萩原町連区 富田方子ども会

指導者 江間 美紀

私が指導者の役目をいただいたきっかけは、あみだくじでした。「何で私が？」の気持ちからスタートし、時には自分の子どもの食事の支度もそっちのけで行事の準備をしたり、深夜までかかって提出書類を作成するなど大変な経験もしました。しかし今、やつて良かったという気持ちです。「大変」という字は「大きく



▲充実した活動を願って

変わる」と書く、と誰かが言っていました。私も、周りも大きく変わったのです。私が忙しく子ども会活動をしている間、上の娘が家事に協力してくれたこと。キックベースの監督をしぶしぶ引き受けた主人が、最後にはすごく熱くなっていたこと。そして何より私自身が、子ども会の子ども達と一緒に笑い、汗を流し、叱っているうちに、地域とのつながりができたこと。外を歩いていて知っている子ども達の笑顔があり、声をかけ合える人達がいることは、今まで見えていた風景を大きく変えました。今、日本も大きく変わる時です。人と人とのつながりの大切さを教えて頂いた一年でした。

小信中島連区ニッ屋太陽子ども会
指導者 對比地景子

は以前、小信中島地区の中でもかなり規模の大きな子ども会でした。しかし近年は、少子化の影響やお子さんのお稽古事で子ども会に参加する人も少なくなり、今では三十数名の子ども会になりました。規模が小さくなった事で活動を支える父兄の負担も大きくなり、以前の大規模な子ども会の時と同様の運営は難しくなりました。そのためこれではいけないと平成22年度の役員、子ども会のご父兄の皆さんが一丸となり、従来の慣例にとらわれず、現在の状況に応じた運営はどうしたらよいかということを考えました。皆さんから「運営方法を変えましょう」と声が挙がり、やりやすい方法に見直しました。皆さんが協力してくれたからこそだと思えます。その甲斐あってこの4月からは順調に運営されていると聞いています。これからも良い事は引き継ぎ、変えるところは変えながら柔軟な運営をめざし、子ども会の活動を盛り上げていける事と思います。最後になりますが、ご助言を頂いた他の子ども会の皆様をはじめ、ご協力を頂いた多くの皆様方に感謝いたします。ありがとうございました。

福祉週間事業



貴船連区 大正通七丁目子ども会
六年 櫛田 有美

私たちの子ども会は、人数が少なく1年生から6年生まで学年がそろわない年があるくらい少ないので、子ども会対こうりレーの選手は、速い子が走るといよりも走れる人が選手となります。

だから私たちの子ども会は、他の子ども会とはちがって勝つて喜んだり、負けてくやしんだりという事は、ほとんどありません。毎年参加する事に意味があるのです。本当に一生けん命に走って終わった

後には達成感があって、うれしい気持ちでいっぱいになります。

それはなぜかというところ、みんなが負けることが分かっているのに、大声で「がんばってー、がんばれー」と一生けん命に応援してくれるからです。本当に心が温まります。

毎年私にとって、りレーは連区児童福祉大会での一番の思い出になっています。



神山連区野口第2わらべ子ども会
六年 加藤 彩那

わたしは、福祉週間事業のビーチボール大会に参加してとっても楽しかったです。昨年福祉週間事業に参加しましたが、今年で最後なので絶対に勝ちたいなあと思います。試合の時間が来るまでは、自分の分団の子たちや、ちが



▲みんなが一つになって勇気100倍！

う分団の子たちと遊んだり、他のいろんな分団の試合を応援したりしていました。1

試合目のはじまる前はすこしきんちようしたけど、試合がはじまると、とっても楽しくなりました。ビーチボールは、ボールがとってもかるくて、サーブなどは、ねらったところ

にちゃんといかなかつたりしたけど、みんなでがんばって勝てました。勝てた時はとっても嬉しかったです。2セット目はきんちようもせずとてもおもしろかったです。1

回だけだったけどアタックがうてました。嬉しかったです。2 試合目の後半はまけて悔しかったけど合計で勝って良かったです。

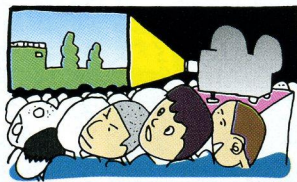
富士連区富士見子ども会
六年 内田 和馬

5月14日の土曜日に、富士小学校の屋内運動場で、福祉大会が行われました。福祉大会とは、富士連区の子ども会が集まって、映画を見たり、簡単なゲームをして遊びます。僕は6年生なので、子ども会最後の福祉大会です。今年の映画は、ディズニ映画の「トイストーリー3」でした。僕は見た事のない映画だったので、楽しみにして

いました。

土曜日になって、富士見子ども会のみなどと一緒に映画を見ました。とてもおもしろかったです。友達と一緒に見たから余計に楽しく思いました。映画でも、友達の大切さがわかりました。

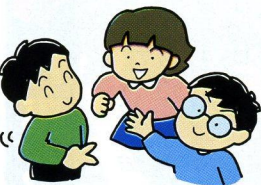
来年は中学生なので、もう出られませんが、これからもこんな行事がずっと続いているといいと思います。



▲えーっと、かくすのって目だったかな？

大和町連区妙興寺東子ども会
六年 世古 翔也

ぼくは、初めて児童福祉大会に参加しました。最初は、「どんなことをするんだろう。」と思っていただけで、じゃんけんゲーム・サイコロ転がし・ウルトラクイズ等、たくさんゲームがあり、段々ワクワクしてきました。クイズでは、自分の得意な問題や苦手な問題が色々でてきて、とても難しかったです。サイコロ転がしは、ぼくがアンカーだったので「最後までがんばろう!!」と思っていただけで、途中でサイコロがちがうコースに転がってしまったので残念でした。じゃんけんゲームでは、何回やっても最初で負けてしまいとでもくやしかったです。だけど輪投げでは、ぼくは9点もとれたのでとてもうれしかったです。10位までには入れなかったけど児童福祉大会はとても楽しかったので、また参加してみたいです。



指導者ゲーム研修会



奥町連区 前四子ども会

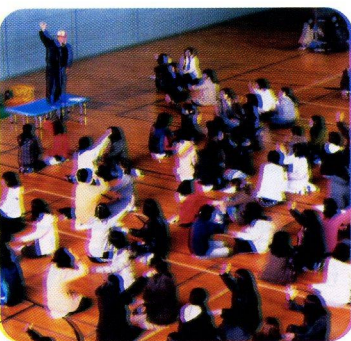
指導者 森川 陽子

3月12日、尾西スポーツセンターにおいて、23年度新連区代表指導者ゲーム研修会が実施され、参加しました。

開会の前には、前日に発生した地震の事を踏まえ、万が一、研修中に地震が発生した場合の避難経路や注意事項の話がありました。

今後、子ども達が集まって色々な会を実施する際、始める前の注意事項として、話しておかなければいけないなど思いました。

研修会は、愛知県レクリエーション協会の亀井千春先生を講師にお迎えし、子ども会活動を進めていく上での留意点等のお話がありました。その後行ったゲーム研修では、



▲皆が笑顔になれたゲーム研修会でした

今日初めて会った方達とペアになったり、チームを組んだりして、童心にかえったように楽しみました。

新1年生を迎えると50人を超す会員数になり、指導者としての大役を一年全うできるだろうかと不安で一杯でしたが、他の役員の方達と一緒に子ども達が楽しい思い出を作れる様にやっつけていこうと前向きな気持ちになりました。

開明連区 新田子ども会
指導者 中島佳代子

3月12日に行われた指導者ゲーム研修会は少し違った雰囲気だったような気がしました。

その前日には東日本大震災とうたわれる程の大きな災害の翌日だったこともあり、余震が心配され、開会の前には緊急避難経路の説明がなされました。そんな緊張感の中で行われたゲーム研修会でしたが、時間が進むごとに不安も忘れて下さる亀井先生は、テンポ良くレクリエーションゲームの紹介と演出の仕方を分かりやすく説明して下さいました。

一番大切なことは、自分自身

が楽しめること。指導者が楽しいと感じなければ子どもは共感できないからです。

さあ、これからどんなふうにして子ども達を楽しませてみようかな。屈託のない子ども達の笑い声を想像しながら行事を企画してみたいと思います。

救急法・KYT研修会

大和町連区
安全部長 大橋 美幸



▲子ども達に伝える為にも理解を深めていきたいです

桜が満開の中、指導部長・安全部長KYT研修会が行われました。私は二度目の参加で、昨年より多くの事を吸収できました。例えば、KYTは大人だけで行うのではなく、子どもと一緒に考え実施した方が効果がある事です。また、研修の時にできた事をほめられると緊張がほぐれ、積極的

に意見を言うようになります。指導する側の対応で、相手の取り組む姿勢が変わる事です。頭ではわかっていない事が多く、実践できていない事が多く、反省点もありました。

さて、次は私が研修会を行う番です。KYTについて全く知らない指導者にKYT研修を行っても、その場限りになりやすいものです。そこで一年間、安全で充実した子ども会活動ができる様に、まず研修会でKYTの意味を理解し、親しんでもらう必要があると考えています。さらに各子ども会でも、子どもを交えて活動時に実施できるように提案していけたらとも考えています。

表彰

去る4月30日、子ども会指導者研修会の席上で、多年にわたり、子ども会活動の推進にご尽力された左記のみなさんが、宮市長より感謝状を贈呈されました。

- 永年在職者（10年以上）
- 北方町連区児童育成協議会 愛敬 宣三様
 - 今伊勢町連区児童育成協議会 各務 純一様
 - 今伊勢町連区児童育成協議会 村橋 辰夫様
 - 奥町連区児童育成協議会 松岡 恵子様

行事予定

- 各連区 球技大会
- 各連区で決まった日時
- 年少リーダー研修会
- 9月10日(土)
- 福祉とボランティア活動展
- 10月15日(土)・16日(日)
- 新年子ども会大会
- 1月7日(土)
- 指導者代表研修会
- 2月11日(土)
- 新指導者ゲーム研修会
- 3月24日(土)

編集後記

新年度を迎え、広報部員も新しいメンバーが加わり、気分一新です。

楽しい原稿、共感できる原稿など、たくさんお寄せ下さい。お待ちしております。

みなさんがイキイキと活動している様子が伝わる「一の宮っ子」にしていきたいと思

います。

広報委員

- 渡部 規子・宇野 笑子
- 田中比登美・森 富子
- 渡辺 淳子・柴山 和子
- 山川みのり